

こうはん線とあさぴー号の乗り換えの利便性の向上(案)資料

-令和8年4月1日以降-

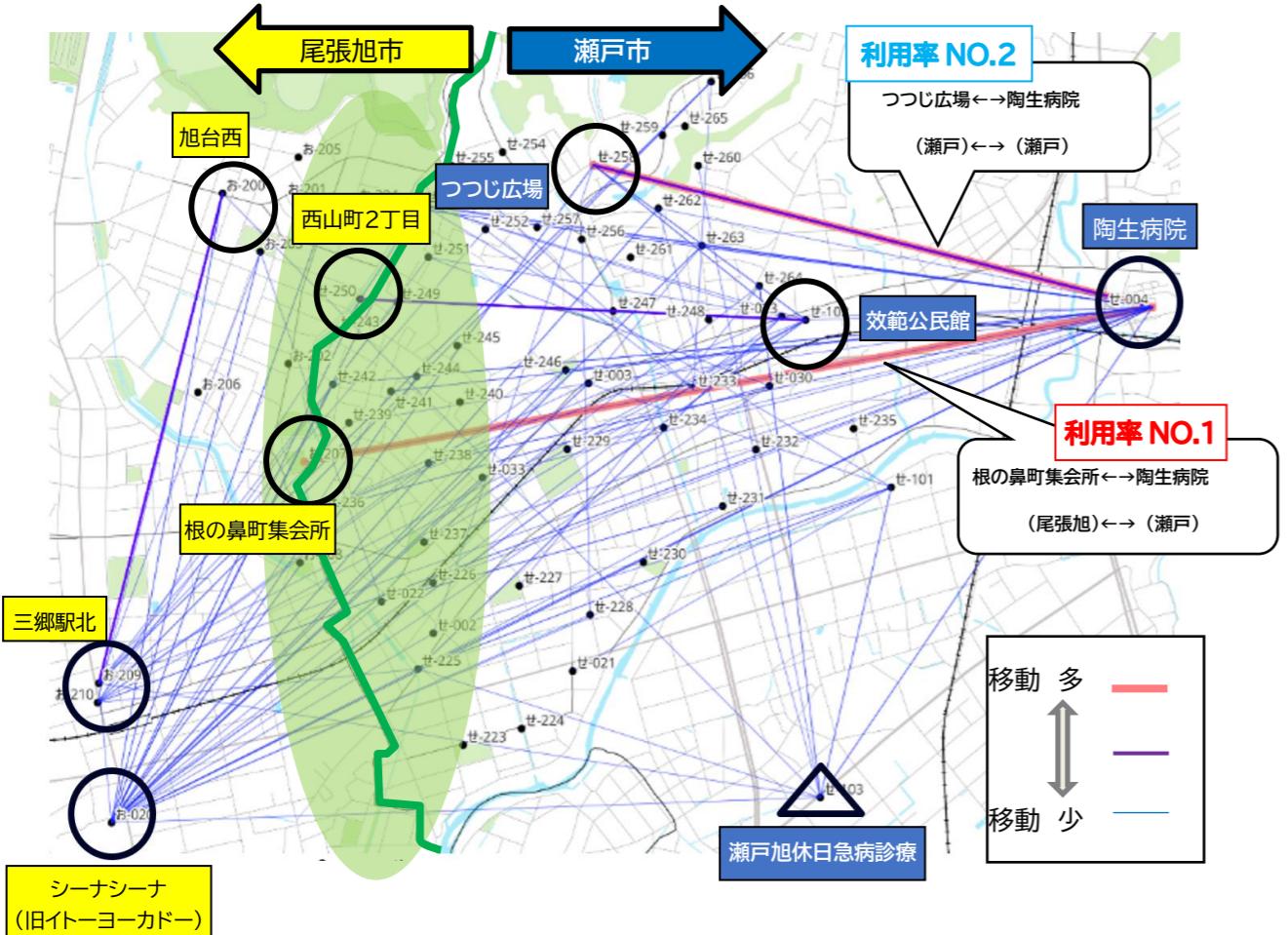
資料 3 - 2

R7.10.31 作成

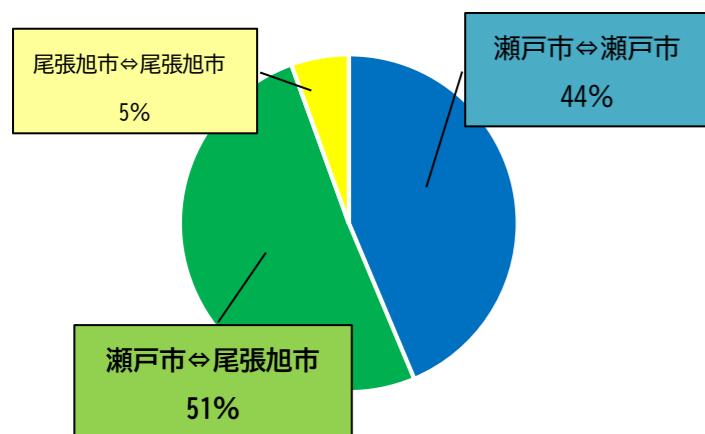
1 チョイソコセとあさひの実証実験の結果

令和6年10月1日から令和7年1月19日に、チョイソコセとあさひ(AI オンデマンド交通)の実証実験を行った。この結果から、瀬戸市—尾張旭市の行政界を超えた広域連携の需要が高いことが分かった。

(1) 移動需要



(2) アリアの移動割合



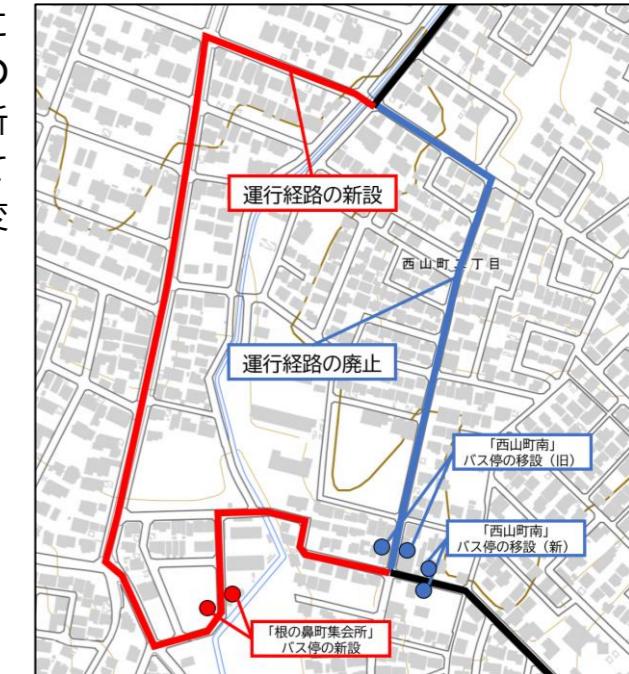
(3) 乗降が多かった停留所名

乗降場名	乗降合計(回)
お-020_イトーヨーカドー前バス停	236
せ-004_陶生病院バス停	184
せ-212_功金町 立ちひつこ広場	76
せ-258_つづじ広場	53
お-209_三郷駅北バス停(東栄交番側)	45
せ-102_效範公民館	42
せ-103_瀬戸旭休日急病診療所	35
せ-225_川北町2丁目可燃ゴミ置き場	33
せ-250_西山町北西部資源ゴミ置き場	33
お-207_根の鼻町集会所バス停(右回り側)	33
せ-001_愛知医大バス停(愛知銀行側)	32
お-210_三郷駅北バス停(愛知銀行側)	32
せ-263_山手町北部資源ゴミ置き場	31
お-200_旭台西バス停(右回り側)	27
せ-023_V・drug瀬戸水野店	24
せ-205_井戸金町資源ゴミ置き場	23

2 運行方法の変更

令和8年4月1日以降、コミュニティバスのこうはん線において、現行の運行経路を大きく変える必要がない「根の鼻町集会所」(尾張旭市)にバス停を新設する。バス停の新設にあたり、運行経路が変更となるため、現在設置されている「西山町南」のバス停を移設する。また、運行経路の変更にあわせて、全体のダイヤの見直しを行う。
※全体の運行経路・変更ダイヤについては裏面参照

瀬戸市地域公共交通会議資料



3 効果

「根の鼻町集会所」にはすでに尾張旭市“あさぴー号”的バス停が設置されており、今回の運行方法の変更によって乗り換えの利便性が向上する。その結果、瀬戸市民はあさぴー号に乗り換えてシーナシーナ(旧イトーヨーカドー)及び愛知医科大学病院、尾張旭市民は瀬戸市コミュニティバスに乗り換えて陶生病院というように、両市民からの需要が高い施設へのアクセスが可能となる。また、こうはん線が他市に乗り継ぎが可能となるため、地域間幹線系統として位置付けられ、国からの補助が受けられる。

4 今後の運行に向けて

令和8年度以降の運行については、尾張旭市との乗り換えの利便性が向上することから、利用者の増加を見込んでおり、将来的には車両の大型化などを検討する。

